

# 2020年度 メリー★ポピンズ 東神奈川ルーム 事業報告書

## （保育所における自己評価）

### 1 2020年度の概要 ～2020年度の基本方針を受けて～

『にんげん力』を身に付けるために、必要なあそび、野外体験を実践し、子どもが自分で考えやってみようとする活動となるよう、日々保育を振り返り、定期的に計画の見直しをしながら保育を進めた。保育者が主となったり、活動を決めたりするのではなく、子どもの興味関心を知り、日々の保育の中に取り込んでいくよう努めてきた。子どもが自分のしたいことを、満足するまでできる環境構成と、それを受け止め、応答的な対応を心がけた。保育園が、子どもにとって安心して過ごせる場であるよう、全職員で振り返りながら保育を進めていきたい。

#### 振り返り

##### 〈1〉 保育内容の充実・質の向上

子どもの姿の捉え方を学び、共有し、何に興味があり、何をしたいのか。どこが育ち、どこを育てていきたいのかを話し合った。その中で子どもの育ちを振り返り、ありのままの姿を認め、発達を保証し、育ちを援助していかれるよう、保育のプロとしての意識を持つようにした。子どもの気持ちを受け止め、気持ちに添い、応答的な関わりをする中で、相手の気持ちに気づけるようにした。

日々の保育や生活の場面を、エピソードやドキュメンテーションで記録し、子どもの姿を共有することを継続して行ってきた。興味関心を知る手立てとし、複数の目で見たりすることで視野を広げた。

##### 〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

保護者の話を傾聴し、気持ちを受け止めていくことで、信頼関係を築きながら子どもの良さや課題を共有し、共育てへと繋がっていくようにした。又、保護者にとっても援助者という存在である為に、今後も育児相談や子育ての負担軽減の支援ができるようしていく。

##### 〈3〉 地域の子育て支援事業

新型コロナウイルスにより、予定していた子育て支援事業の大半は中止となった。園の保育を少しでも知ってもらえる機会として、園見学時に保育の様子を写真で紹介したり、簡単な手遊びの紹介をしたりした。今後も制限がある中でもできることを増やし、開かれた園づくりを目指していく。

##### 〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

子どもに寄り添い共に学ぶ

保育所保育指針や法人のマニュアル理解を進めた。どのような子どもに育てたいのか、子どもの姿を振り返りながら、同じ方向を見て保育を行えるよう話し合いの場を重ねた。

子どもの姿を捉えるために継続して取り組んだドキュメンテーションでは、振り返ることで、子どもの姿に合わせた環境構成や子どもへの関わり方、一人ひとりが人的環境であることへ気づき、意識するようになった。定期的に振り返ることで変化し続けていきたい。

## 〈5〉 保育者は援助者

子どもが自分で選び、遊び込める環境

子どもの姿を見て捉える中で、興味関心を知り、自分で選び、遊べる環境を目指した。子どもの発達を学ぶことで必要な玩具や遊びを考え、準備をした。戸外遊びでは、散歩先を環境として考え、活動のねらいに合わせて選ぶことにも繋がった。

子どもの思いを読み取ったり、受け止めたりすることで、自分の気持ちややりたいことを子どもが発信できるようになった。一緒に考え活動に取り入れたり、自分で選び、自分で決める活動の選択をしたりすることで、子どもが主体の保育を心がけている。

## 〈6〉 職員間の連携

園会議や昼礼など話し合いの場で、自分の意見を伝え、他者の思いを聞き、お互いを知り、信頼関係を築いていくようにした。個々の強みや保育観を知ることで、認め合い、助け合い、学び合う協同的な関係づくりを目指している。

## 2 児童利用状況

### 月極利用児童受託状況

※定期利用契約児童は二段に分け下段に記載

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
年度前半：4～9月	0人	7人	7人	7人	5人	7人	33人
年度後半：10～3月	0人	7人	7人	7人	5人	6人	32人

### 延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	50人	10人	53人	59人	45人	89人	86人	70人	80人	78人	83人	92人	795人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(解説) 朝延長1名。夕方延長が数名。

### 一時保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(解説) 2020年度は一時保育の実施なし

### 3 保育園開所時間

7時00分～20時00分

### 4 職員

#### 3月1日時点での在籍内訳

常勤職員	7人	保育士	6人	看護師	0人	調理員	1人		
パート職員	4人	保育士	4人						

#### 職員在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍総数	11人	11人	11人	11人	10人	11人	11人	11人	11人	11人	11人	11人	131人
うち施設長	1	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち保育士正規	5人	5人	5人	5人	4人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	59人
うち保育士パート	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	48人
うち看護師	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち調理員	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち用務	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち事務	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち産休育休	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

### 5 運営報告

#### 〈1〉 -1 開催した施設内会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園会議	5/1日 7名	22日 7名	19日 6名	3日 10名	21日 10名	18日 7名	16日 8名	16日 8名	18日 10名	14.18日 10名	19日 8名	25日 9名
給食運営会議	5/1日 7名	22日 7名	19日 6名	3日 10名	21日 10名	18日 7名	18日 8名	16日 8名	18日 10名	14.18日 10名	19日 8名	25日 9名
事故防止委員会	5/1日 7名	22日 7名	19日 6名	3日 10名	21日 10名	18日 7名	16日 8名	16日 8名	18日 10名	14日 10名	19日 8名	25日 9名
ケース会議 クラス会議(子ども の姿共有会議)	5/1日 7名	22日 7名	19日 6名	3日 10名	21日 10名	18日 7名	16日 8名	16日 8名	18日 10名	27日 4名	24日 3名	25日 4名
保健・安全会議	5/1日 7名	22日 7名	19日 6名	3日 名	21日 10名	18日 7名	16日 8名	16日 8名	18日 10名	18日 10名	19日 8名	25日 9名

緊急事態宣言により4月の会議は5月1日に実施

## -2 出席した施設外会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長会議 /WEB	7日 松下	12日 松下	2日 松下	7日 松下	4日 松下	1日 松下	6日 松下	10日 松下	1日 松下	5日 松下	2日 松下	2日 松下
保健会議 /WEB		14日 松下		15日 松下				13日 松下			10日 松下	
食育会議 /WEB		14日 渡邊 松下		15日 渡邊 松下				13日 渡邊 松下			10日 渡邊	
施設長勉強会 /WEB	21日 松下	19日 松下	16日 松下	18日 松下	15日 松下	20日 松下	20日 松下	17日 松下	22日 松下	26日	16日 松下	16日 松下
主任会議 /WEB				22日 小田								

## 〈2〉 各種係を設置しスタッフ全員が参加して運営しました

係名	活動の様子・省察
衛生管理係	園内清掃、衛生備品の発注管理、新型コロナウイルスの為に換気消毒の徹底、管理を実施した。
安全対策係	避難訓練、不審者訓練の計画、実施。消防署、警察との連携、不審者情報の掲示を行った。
防火管理者	消防計画を作成し、これに基づいて消火、通報及び避難訓練を定期的に実施した。
食品衛生管理係	給食運営会議の計画、食品の安全に対する管理を行った。食に関するアンケートを取り、家庭での食事の状況を把握したり、給食からレシピの提案をしたりし、家庭との連携を図った。
畑係	年間の畑計画を子どもと立て、季節の野菜や花を育てながら子どもと共に取り組んだ。
生き物係	管理をする共に、観察記録や生態を調べるなど子どもの目線に立ち、興味、意欲の向上に努めた。

## 〈3〉 対外的に以下の係を設置し活動しました

係名	活動の様子・省察
夏祭り係	保育の中で行い、子どもと内容を決め、準備を進めた。

## 6 保育・処遇

### 〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none"><li>● 一人ひとりが安心して生活できる場であるよう、子どもの気持ちに寄り添い、応答的な対応を心掛けた。受容されることで、自己肯定感が育まれ、じっくりと遊び込む姿へと繋がった。</li><li>● 子どもの興味関心を探り、発達を学ぶ中で、遊び込む事のできる環境へと作り変えた。子どもたちからの発信が増え、保育や生活に取り込むことで、意欲的、主体的に活動するようになった。</li><li>● 異年齢で過ごす中では、活動の選択制を取り入れた。自分で選び行うことで、年上児の姿に憧れ真似、そこに寄り添う優しさが育まれた。</li><li>● 同年齢の友達と関わりでは、共同して遊びを進めたり、仲間意識を高めたりしながら、一緒に活動する楽しさを味わった。</li></ul>
保育参加	4～3月まで 合計1名 が参加済み (3月1日時点) <ul style="list-style-type: none"><li>● 新型コロナウイルスにより、園の中に入る機会がなくなったことで、園生活の様子があまり見られなかったが、成長を感じる事ができた。特に生活面では食事や着替えなど家庭と違い自分でやろうとする姿がたくさん見られてよかった。</li></ul> 又、保育参加することで、日々保育者が子どもたちの命を預かってきていることを改めて実感した。 との感想を頂いた。
保護者面談 および発達 相談	4～3月まで 合計3名 が実施済み (3月1日時点) <ul style="list-style-type: none"><li>● 持病による配慮事項への相談、友達関係や園での様子の相談、就学に向け園での様子や配慮点の相談、園生活と家庭での姿の違いや共有についての相談を年度中、複数回に分けて行った。</li></ul>
園児の保護 者への支援 および意見 要望への対 応	<ul style="list-style-type: none"><li>● 入園後直ぐのお迎え時に、送迎者の確認が不十分で、不安を感じたところのご意見を頂く。送迎者登録写真を全家庭に早急に入力頂き、十分な確認をした上での引き渡しができるようにした。</li></ul>
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>● 運営委員会を11月12日にメリー★ポピンズ東神奈川ルームにて実施し、参加した保護者1名。詳細は議事録に記載。</li></ul>

### 〈2〉 計画した年間行事の振返り

別紙「2020年度年間計画表」に掲載

保育参加・保護者面談は随時開催

### 〈3〉 給食・食育運営状況

・どろんこ会の食育方針

(1)調理員・保育士・施設長はこどもと一緒に食べる (2)噛む力を育て素材の味を味わえる状態で提供する (3)子どもが自分たちで盛付・配膳して食べる

・身近な大人や友達と心を通わせながら、共に食べることを楽しむことを大切にしました。

- ・畑仕事を通して、自然を身近に感じながら、野菜の生長や旬を知ったり、野菜の収穫をしたりする中で、興味関心を育んだ。又、季節の食材や日本の伝統行事に触れる機会をもった。
- ・調理前の食材を見たり、給食メニューを食材で探す、畑で収穫した野菜をメニューに取り入れたりすることで、食を身近に感じられるようにした。

#### 〈4〉 保健に関する実施結果

園児健康診断	6月12日／12月14日に実施
歯科検診	6月2日/12月8日に実施
保健だより	毎月25日に児童数にて配布
スタッフ健康診断	9月～10月に各自指定医療機関にて実施
スタッフ検便	毎月実施
その他実施した園児への保健指導、又は、取組等	① 4月5日に自園にて手洗い指導を実施。幼児クラスはうがい指導を合わせて行った。現在も継続して行っている。 ② 6月4日に自園にて、2～5歳児に歯みがき指導を実施 ③ 1月12日に自園会場にて1歳児に歯みがき指導を実施
流行した感染症	特になし
発作・痙攣等の対応	使用なし
エピペン使用できるスタッフの状況	本日時点で、在籍スタッフ11名のうち、1名が使用できる。 3月25日に園会議内にてエピペン研修を行い、スタッフ10名が新たに受講し、習得予定。
その他保健に関する取組	11月16日園内研修にて嘔吐処理をロールプレイで実施

#### 〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	5・7・9・11・1・3月の25日に計6回実施済み		
	事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み		
	防災自主点検	6・12月の25日に実施済み		
	避難消火訓練	毎月1回／15日に計12回実施済み		
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み		
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日実施		
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日実施		
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日に計12回実施済み		
	個人衛生点検簿／毎日	毎日実施⇒実施していない日		
	検便・細菌検査結果通知書の状況	4月	在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名
		5月	在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名
		6月	在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名
		7月	在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名
		8月	在籍スタッフ10名中	結果有10名／結果無0名
		9月	在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名
10月		在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名	
11月		在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名	
12月		在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名	
1月	在籍スタッフ11名中	結果有11名／結果無0名		

		2月	在籍スタッフ11名中 結果有11名/結果無0名
		3月	在籍スタッフ11名中 結果有11名/結果無0名
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認/保険証期限確認	年2回/4・10月 ⇒4月4日、10月2日に実施済み	
	身長体重測定	毎月1回/20日 実施済み	
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	年2回/6・11月 ⇒6月12日、12月14日に実施済み	
運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年2回/4・10月の園会議時 ⇒5月1日、10月16日に実施済み	
	コンピテンシー自己採点	毎月1回/園会議冒頭5分間 実施済み	
	利用者アンケート調査	8月24日に実施済み	

## 〈6〉 実施した環境整備の状況

室内の大幅な環境構成を行った。子どもが自分で選んで遊び込める空間として、パーテーションの作成と年齢、発達にあった玩具の見直しをした。特に乳児クラスは指先遊びの玩具を増やし、遊びの中でも生活に必要な動作を身につけられるようにした。

戸外では散歩先の公園も環境と考え、子どもの興味関心や発達を考えて選ぶようにした。また、園庭では畑の土の入れ替え時にどろ遊びをしたり、雨上がりには水たまり遊びをしたりと、身近な環境が子どもたちの体験に繋がるよう、日々の保育に取り入れた。次年度は、よりたくさん体験が行えるよう、計画的に活動に取り込んでいく。

## 7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

〈1〉 消火訓練・避難訓練・避難訓練開催通知・自衛消防訓練通知・上級救命資格取得(継続)手続き・防災自主点検・危機管理マニュアルの整備・自衛消防組織と安全対策係の設置・緊急地震速報運用を行った。又、避難場所の見直しをし、安全且つ、迅速に避難できる神奈川総合庁舎へと変更した。

〈2〉 事故防止チェック及び設備点検チェックの実施をした。SIDSチェックは正しいやり方で行うよう、リスクについても園内研修で学び、徹底をした。

〈3〉 不審者侵入訓練を実施し、子どもも職員も危機管理に対する意識を高めた。又、全職員が緊急時の対応ができるようマニュアルの見直し確認を行った。

〈4〉 注意報発令の把握をし、発生時には光化学スモッグ対応及び行政連絡に従い、速やかに室内保育へと移行できるようにした。

〈5〉 ヒヤリハット、インシデントは事故を防ぐ為に必要不可欠なものとして園内共有を行う。又、詳細を記述し、共有、分析をすることで再発防止へと繋げるようにした。事故記録簿は起きた経緯を考え、子どもの成長、発達に合った環境や活動であったのか見直しをした。

職員一人ひとりが危険予測をしながら、日々の保育に当たれるようハザードやリスクについて、共有する機会をもった。

〈6〉 投薬ルールの運用を徹底した。保護者へのルールの再周知と職員も理解をした上で与薬するよう、ロールプレイを行い認識付けした。

## 8 実習生・中高生の受入

### ① 実習

日程	学校名	人数	担当保育士	内容
11/20.26.27	大原医療秘書福祉保育専門学校	1名	松下 杏	インターシ ップ実習
12/2	大原医療秘書福祉保育専門学校	1名	松下 杏	体験実習

## 9 スタッフ研修

### ① 園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー 研修自己採点	5/1日 11名	2/2日 11名	3/19日 11名	4/3日 11名	5/21日 10名	6/18日 11名	7/16日 11名	8/16日 11名	9/18日 11名	10/14日 11名	11/19日 11名	12/25日 名
内外部研修報告	5/1日 5名	2/2日 5名	3/19日 5名	4/3日 6名	5/21日 7名	6/18日 6名	7/16日 7名	8/16日 5名	9/18日 5名	10/18日 6名	11/19日 7名	12/25日 7名

### ② 外部研修への出席

日程	主催	研修名	出席	施設長推薦
11/10	神奈川県	要録の書き方学び合いの会	1名	有
11/12	横浜市こども青少年局	令和二年度組織マネジメント講習	1名	無
10/19	横浜市子ども青少年局	第2回幼保小接続研修	3名	有

### ③ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育スキル講座	30日 2名			21日 1名	18日 1名		14日 1名			19日 5名	26日 1名	
業務改善研修（保 育の質会議）	21日 1名	19日 1名	16日 1名	18日 1名	15日 1名	20日 1名	20日 1名	17日 1名	22日 1名	19日 1名	16日 1名	16日 1名
全社員研修	第1回：12月18日にWEBにて11名のスタッフが出席											



リーダー養成研修	第1回：7月16日にWEBにて1名（保育士）が出席 第2回：9月30日にWEBにて1名（保育士）が出席 第3回：11月18日にWEBにて1名（保育士）が出席 第4回：1月14日にWEBにて1名（保育士）が出席
----------	---

## 10 地域交流

新型コロナウイルスにより、商店街ツアー、世代間交流、異年齢交流、銭湯でお風呂の日は実施なし。青空保育は利用者なし。

実施した地域交流

青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：反町公園にて
商店街ツアー	新型コロナウイルスにより実施なし
世代間交流	新型コロナウイルスにより実施なし
異年齢交流	新型コロナウイルスにより実施なし
銭湯でお風呂の日	新型コロナウイルスにより実施なし

## 11 小学校との子ども間交流・職員間交流

今年度より、幸ヶ谷小学校との幼保小連携園になり、新型コロナウイルスによる制限がある中でも、可能な限りの交流を行った。又、年長児の就学予定の小学校を散歩コースに加え、就学への期待が高められるようにした。

日程	学校名・クラス名	参加人数	活動名（会場）	内容
10/7（水）	幸ヶ谷小学校 支援級	2名	授業参加	職員間交流
11/20（金）	幸ヶ谷小学校 1年生	6名	学校訪問	子ども間交流

## 12 要支援児

【個別支援計画の作成・見直しの状況】子どもの状況や発達を理解し、週案、月案作成時や園会議内で姿の共有と共に見直しを行った。又、集団の中で配慮を必要と感じる子に対しては個別の計画を立て、成長を追えるよう土台作りを行った。

【毎月のケース会議開催の状況】4～3月に計12回開催 参加者：84名  
園内での姿の共有や支援の手立ての立案では不十分と感じ、法人内の療育施設「つむぎ横浜東ローム」と合同のケース会議へと切り替えた。専門家から見た支援の手立てや、集団生活の中での関わり方を共に学んだ。次年度も継続して行い、学びを深めていく。

【進級引継、および、小学校への引継状況】

就学する小学校への引き継ぎは保育時児童要録の作成と子どもの育ちを口頭伝達にて行った。  
 又、必要に応じ療育機関など関連機関と連携をし、連携期間、保護者、園と三者で共有した内容の詳細伝達を行った。  
 進級時は個別記録を土台とし、園内にて共有した。

### 13 子育て支援事業

#### 2020年度自然食堂・ちきんえっぐイベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	0名	0名	7名	8名	9名	21名	0名	0名	0名	0名	0名	45名

園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 にて実施												
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30 ⇒計0件相談実施済み												
自然食堂 …親子ラン チ交流	新型コロナウイルスにより実施なし 参加者延べ人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
どろんこ芸 術学校 どろんこ自 然学校	新型コロナウイルスにより実施なし 参加者延べ人数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00 にて実施												
ちきんえっ ぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援セン ター主催)	月1回 公園名：反町公園にて 以下日程にて実施 (5・6月は新型コロナウイルスにより未実施)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	3日	日	日	3日	7日	4日	2日	6日	4日	8日	5日	5日	10日

### 14 福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

## 15 苦情解決のうち報告すべき事項

- ご意見ご提案デスク（HP・メール・電話）、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。このうち、第三者委員へ報告すべきものは0件。今年度、外部窓口となっている「第三者委員計4名」へ寄せられた苦情は0件。

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上

作成日：2021年3月15日 作成者：メリー★ポピンズ東神奈川ルーム 施設長 松下 杏